掲示板

皆さんの頁です。研究助成金・補助金・賞などの候補者公募，不用品の贈呈・交換・求文献などにご利用下さい。

この欄への掲載については，日本化学会ホームページ www.chemistry.or.jp/journal/kakou-1/keijiban.html をご参照下さい。

なお，内容などが変更となる場合がございますので，最新の情報は掲載元の HP などでご確認ください。

公益財団法人 日本食品化学研究振興財団 令和 9 年度 研究等助成募集のお知らせ

〔研究助成〕助成対象：食品添加物の安全性，有用性，品質等食品化学に関する調査研究等。助成金額：1 件 50～150 万円（令和 8 年度助成件数 17 件）〔シンポジウム等開催助成（前期）〕助成対象：2027 年 4 月 1 日(木)～9 月 30 日(木)までの間に開催される食品化学に関するシンポジウム等。助成金額：1 件 15 から 50 万円 〔応募資格〕本邦の大学，研究機関等において研究活動等に従事している者。募集期間：2026 年 11 月 15 日(日)～2027 年 1 月 8 日(金)〔必着〕。募集要項および申請用紙の入手：財団 HP（https://www.ffcr.or.jp）より入手をお願いします。

(公財)東京応化科学技術振興財団 2027 年度「研究費の助成」の募集

東京応化科学技術振興財団では 2027 年度「研究費の助成」の募集を行います。応募にあたっては学会の推薦が必要です。助成対象：化学の領域における基礎研究または応用研究。助成額：1 件 200 万円まで。候補者推薦枠：4 件。応募方法：所定の申請書に必要事項を記載し，日本化学会に 2026 年 11 月 20 日(金)までに必着のこと。日本化学会にて推薦のための選考が行われます。送付先：101-8307 千代田区神田駿河台 1-5 (公社) 日本化学会総務部他機関賞担当宛。応募要領および申請書は財団 HP から入手可能です。なお，募集内容等の問い合わせは，東京応化科学技術振興財団事務局へ E-mail で直接行うこと。問合先：電話/FAX(044)435-3116 E-mail: tok-foundation@tok.co.jp

(公財)東京応化科学技術振興財団 2027 年度「国際交流助成」の募集

東京応化科学技術振興財団では 2027 年度「国際交流助成」の募集を行います。応募にあたっては学会の推薦が必要です。助成対象：化学の領域における基礎研究または応用研究に関する国際研究交流に期待されるところの，A；海外における国際研究集会への出席，B；国内で行われる国際研究集会の開催，または C；国外で行われる国際研究集会の開催。助成額：A；30 万円まで，B および C；50 万円まで。対象期間：A；2027 年 4 月 1 日から 1 年間，B および C；2027 年 4 月 1 日から 2 年間。応募方法：所定の申請書に必要事項を記載し，日本化学会に 2026 年 11 月 20 日(金)までに必着のこと。日本化学会にて推薦のための選考が行われます。候補者推薦枠：1 件。送付先：101-8307 千代田区神田駿河台 1-5 (公社) 日本化学会総務部他機関賞担当宛。応募要領および申請書は財団 HP から入手可能です。なお，募集内容等の問い合わせは，東京応化科学技術振興財団事務局へ E-mail で直接行うこと。問合先：電話/FAX(044)435-3116 E-mail: tok-foundation@tok.co.jp

公益財団法人藤森科学技術振興財団 2027 年度 研究助成対象募集のお知らせ

藤森科学技術振興財団では，「より快適な社会の実現」に向けて社会の重要課題の解決に指針を与えるような先見的，創造的な機能創造につながる科学技術研究へ助成を行います。2027 年度研究助成を募集中です。詳細は下記 HP をご参照下さい。募集テーマ・応募資格：下記 HP「研究助成」を確認下さい。助成額：1 件 100 万円，総額 4,000 万円を予定。応募方法：所定の申請書および推薦書に必要事項記載の上，郵送または宅急便。募集期間：2026 年 11 月 1 日(日)～12 月 31 日(木)まで(当日消印有効)。連絡先：112-0002 東京都文京区小石川 1-1-1 文京ガーデンゲートタワー 22 階 公益財団法人藤森科学技術振興財団 事務局 松原文男 電話(03)5804-4240 E-mail: fujimorizaidan@fujimori-f.or.jp https://www.fujimori-f.or.jp

2026 年度第 26 回 グリーン・サステイナブル ケミストリー賞候補業績募集

2026年度第26回グリーン・サステイナブル ケミストリー賞候補業績募集グリーン・サステイナブル ケミストリー（GSC）の推進に貢献する優れた業績に対して贈られます。※GSC とは，人と環境にやさしく，持続可能な社会の発展を支える化学です。経済産業大臣賞：産業技術の発展に貢献する社会実装された業績，文部科学大臣賞：学術の発展・普及に貢献する業績，環境大臣賞：環境負荷低減に貢献する社会実装された業績，ベンチャー・中小企業賞：GSC の推進に貢献する中小規模事業体による社会実装された業績（賞金 50 万円/件 を贈呈），奨励賞：GSC の推進においてその貢献が将来期待できる業績。〔応募詳細〕JACI HP の GSC 賞ページ（https://www.jaci.or.jp/gscn/page_03.html）をご覧下さい。締切：JACI HP からの申請。2026 年 11 月 20 日(金)17 時厳守。応募書類（業績説明書等）の提出：2026 年 11 月 24 日(火)17 時必着。問合先：(公社) 新化学技術推進協会 電話(03)6272-6880 E-mail: gscn26@jaci.or.jp

石油学会 2027 年度研究助成公募

対象：石油，天然ガス，石油化学関連の目的基礎研究および応用的研究ならびに開発。応募資格：日本国内の大学，工業高等専門学校など研究機関に所属する若手研究者およびこれに準ずる者で，2027 年 4 月 1 日現在で 40 歳未満の者。ただしグループの場合は原則 40 歳未満とする。助成金申請額：1 件 100 万円以下（設備備品費は 40 万円を超えないこと）。交付件数：原則として年 4 件以内。応募期限：2026 年 11 月 30 日(月)。交付決定：研究助成委員会にて選考を行い，2027 年 2 月下旬本人宛に通知し，4 月に助成金を交付する。提出書類（選考書類）：提出書類様式については石油学会 HP（https://www.sekiyu-gakkai.or.jp/）よりダウンロードして下さい。問合先：石油学会研究助成委員会（101-0041 東京都千代田区神田須田町 1-8-4 陽友神田ビル 4F）

〔大阪大学蛋白質研究所〕 2027 年度共同利用・共同研究拠点事業募集のご案内

当研究所では「蛋白質研究 共同利用・共同研究拠点」として，下記の事業について公募いたします。公募事業名：(1)共同研究員，(2)国際共同研究，(3)構造解析共同利用研究課題，(4)蛋白質研究所セミナー，(5)客員フェロー。応募資格：国公私立大学，国公立研究機関，これに準ずる機関の研究者（ただし，(2)は海外の研究機関に在籍する研究者であること）。概要：生体超分子複合体構造解析ビームライン BL44XU（SPring-8 に設置。利用は 2027 年度前期のみ），超高磁場 NMR 装置群，高性能クライオ電子顕微鏡装置群等の研究施設・設備が利用できる（(4)についてはセミナー開催支援）。また，来所に要する旅費等を予算の範囲内で支援する。※応募要項の詳細は大阪大学蛋白質研究所共同利用・共同研究拠点 HP（https://www.protein.osaka-u.ac.jp/joint）にてご確認下さい。公募開始：2026 年 10 月 20 日(火)。応募期限：2026 年 12 月 1 日(火)。連絡先：大阪大学蛋白質研究所会計係（拠点プロジェクト班） 565-0871 大阪府吹田市山田丘 3-2 電話(06)6879-4323 E-mail: tanpakuken-kyoten@office.osaka-u.ac.jp

公益財団法人 LeaP 科学振興財団 2026 年度研究助成の募集

公益財団法人 LeaP 科学振興財団では，2026 年度研究助成の募集を実施しています。本研究助成は，将来をリードし飛躍する「LeaP 科学者」の研究を支援する事業です。今年度の募集テーマは「医薬研究の既成概念を革新し，先駆を目指す研究提案」です。夢のある挑戦的な研究提案を期待しています。応募資格や応募方法詳細については，財団 HP（https://www.leap-sci-fou.or.jp/）をご確認下さい。募集期間：2026 年 10 月 1 日(木)～2027 年 1 月 8 日(金)。助成金：総額 5,000 万円（1,000 万円/名）5 名以内。問合先：公益財団法人 LeaP 科学振興財団 https://www.leap-sci-fou.or.jp/contact/

自然科学研究機構 Open Mix Lab（OML）公募研究プログラム

OML プロジェクトは，研究手法や研究装置・設備を新たな分野に適用したりすることで，従来の研究をさらに発展させることを目的としており，研究交流と組織間連携を通じて革新的な研究活動を促進することを期待しております。OML プロジェクトは，活動の目的や進展に合わせた複数のタイプに分類され，今回は以下の 5 つについて公募を行います。プロジェクトのタイプ(1)研究共創型，(2)若手支援型，(3)テーマ設定型，(4)研究スタートアップ支援型，(5)スマートクラウドラボ先導型，(6)技術開発型応募期間：2026 年 11 月 2 日(月)10 時～27 日(金)17 時まで。詳細は HP（https://www.nins.jp/collabo/oml.html）をご覧下さい。

“掲示板”欄への掲載申込について

❶掲載対象

①“掲示板”欄への掲載申込みは，本会会員を対象とした化学に関連する内容に限ります。

②掲載する内容は，研究助成金・補助金・賞などの候補者公募，求文献，不用品の贈呈・交換などです。

③同一原稿の掲載は 1 回に限ります。

④講演会などの行事の開催案内は掲載できません。本会の共催・協賛・後援を得て，“講演会・講習会”欄にご投稿下さい。

❷字数制限と掲載例

①原稿は 600 字以内で作成して下さい（英文は和文の 0.55 字で換算）。この文字数を超える原稿は，内容を省略し，題名，申込先のみを掲載します。

②掲載例として本会ホームページに最新号の PDF 版を公開しております。https://www.chemistry.or.jp/journal/chemical-industry より「化学と工業」の関連リンク「最新の掲示板」をご覧下さい。

❸原稿締切日と掲載月

①原稿締切日は，毎月 25 日です。前月 26 日から当月 25 日までの投稿原稿は自動的に翌々月号に掲載となります。

②通知された掲載月以外に掲載希望の場合は専用投稿フォーマットの“連絡事項”欄に明記して下さい。

❹原稿作成と投稿方法

①原稿は専用投稿フォーマットを使用して下さい。

②専用フォーマット使用方法

A）数字，英文字は半角で入力して下さい。

B）機種に依存する文字の注意；機種に依存したり，インターネットでの転送を保証されていないため使用できない文字がありますのでご注意下さい。

【使用できない文字例】

・半角カナ；ｱｶｻﾀ，記号（約物）；､｡｢｣･/　等

・ローマ数字；Ⅰ Ⅱ Ⅲ Ⅳ，丸数字；①②③④

C）テキスト上で表現できない文字（外字，作字）については使用を避けて下さい。なお，人名・地名等の固有名詞で止むを得ない場合は●で代用し，投稿フォーマットの“連絡事項”に●印の指示を記入して下さい。

D）文書中で書式指定（上付き，下付き，イタリック体）を希望の場合は，タグ付け（HTML 形式）をして下さい。

【見本】・上付；P^{2+} → P ＜SUP＞ 2 ＋＜/SUP＞

・下付；CO_2 → CO ＜SUB＞ 2 ＜/SUB＞

・イタリック；*italic* → ＜I＞ italic ＜/I＞

③原稿の作成が終わりましたら，画面下の送信内容確認ボタンをクリックし，送信内容をご確認下さい。内容確認後送信ボタンをクリックすると投稿が完了します。投稿後，原稿の校正はできませんのでご注意下さい。

④投稿が完了しましたら，受理通知メールが発信人宛に返信されます。受理通知メールにて，受付番号，掲載予定号，投稿内容が確認できます。受理通知メールが届かない場合は，正常に原稿が受理されていないおそれがありますので，必ず受理通知メールをご確認下さい。

⑤投稿された原稿は，編集部により所定の様式に整理して掲載いたします。

❺送信後に大幅な訂正が生じた場合

①原稿締切日（当月 25 日）まで；投稿フォーマットの“連絡事項”欄に先に投稿した際の受理通知メールに記載の受付番号，受理通知メール受信日と原稿差替えの旨を記入し再投稿して下さい。その際，E-mail にて三美印刷宛その旨をご通知下さい。

②原稿締切日以降は原則として訂正はできません。

❻問合先

【投稿に関する問合せ】

日本化学会学術情報部「化学と工業」誌事務局

E-mail: kakoshi@chemistry.or.jp

【修正に関する問合せ】

三美印刷「化学と工業」誌編集部

電話 (03) 6807-8212　E-mail: kakou-shi@sanbi.co.jp